



# 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月12日

上場会社名 NKSJホールディングス株式会社  
 コード番号 8630 URL <http://www.nksj-hd.com/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部課長  
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東大

(氏名) 佐藤 正敏  
 (氏名) 田村 和久

TEL 03-3349-6534

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	732,787	10.5	11,731	△49.8	12,047	△10.2
23年3月期第1四半期	663,446	—	23,365	—	13,422	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 15,403百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △124,232百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	7.25	7.24
23年3月期第1四半期	8.08	8.07

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	9,195,931	1,064,500	11.5
23年3月期	8,981,974	1,079,446	12.0

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 1,056,713百万円 23年3月期 1,074,303百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	20.00	20.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成23年10月1日付で普通株式4株を1株の割合で併合する予定のため、平成24年3月期の配当予想につきましては、当該株式併合の影響を考慮しております。

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,383,500	4.0	1,000	△97.4	0	△100.0	0.00
通期	2,774,000	5.8	42,000	—	16,000	—	38.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成23年10月1日付で普通株式4株を1株の割合で併合する予定のため、平成24年3月期の通期の1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮しております。

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	1,661,409,178 株	23年3月期	1,661,409,178 株
----------	-----------------	--------	-----------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	1,220,269 株	23年3月期	983,460 株
----------	-------------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	1,660,423,886 株	23年3月期1Q	1,661,096,165 株
----------	-----------------	----------	-----------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、平成23年10月1日付で普通株式4株を1株の割合で併合する予定のため、平成24年3月期の配当および通期の1株当たり当期純利益は、当該株式併合の影響を考慮して算出した予想値であります。株式併合の内容につきましては、平成23年5月19日付で当社が公表した「株式併合・単元株式数の変更および定款の一部変更に関するお知らせ」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

<b>1. 当四半期決算に関する定性的情報</b> .....	<b>2</b>
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
<b>2. サマリー情報（その他）に関する事項</b> .....	<b>2</b>
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
<b>3. 四半期連結財務諸表</b> .....	<b>3</b>
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
<b>4. 補足情報</b> .....	<b>8</b>
(1) 当四半期の損益の状況（連結） .....	8
(2) 種目別保険料・保険金（連結） .....	9
(3) 生命保険関係（連結） .....	10
(4) 有価証券関係（連結） .....	11
(5) デリバティブ取引関係（連結） .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響による供給面の制約から、生産活動が大きく低下し、輸出の減少や設備投資の弱い動きがみられました。雇用情勢も引き続き厳しい状況にあります。しかし、震災による供給面の制約が和らぐとともに、生産や輸出に上向きの動きがみられ、設備投資や個人消費にも持ち直しの動きがみられております。

このような経営環境のもと、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、保険引受収益が6,929億円、資産運用収益が370億円、その他経常収益が27億円となった結果、前第1四半期連結累計期間に比べて693億円増加して7,327億円となりました。一方、経常費用は、保険引受費用が6,012億円、資産運用費用が114億円、営業費及び一般管理費が1,055億円、その他経常費用が28億円となった結果、前第1四半期連結累計期間に比べて809億円増加して7,210億円となりました。

以上の結果、経常収益から経常費用を差し引いた経常利益は、前第1四半期連結累計期間に比べて116億円減少して117億円となりました。

経常利益に特別利益、特別損失、法人税等および少数株主損失を加減した四半期純利益は、前第1四半期連結累計期間に比べて13億円減少して120億円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間の連結総資産は、地震保険の再保険貸借の増加などにより、前連結会計年度に比べて2,139億円増加し、9兆1,959億円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期（通期）の連結業績予想は、経常収益2兆7,740億円、経常利益420億円、当期純利益160億円の見通しであり、平成23年5月19日の決算短信で公表した連結業績予想から変更しておりません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金及び預貯金	328,528	306,751
コールローン	78,399	65,906
買現先勘定	33,490	60,491
債券貸借取引支払保証金	30,370	26,738
買入金銭債権	32,273	31,218
金銭の信託	67,861	67,733
有価証券	6,431,235	6,410,058
貸付金	691,294	672,585
有形固定資産	363,416	361,344
無形固定資産	53,438	66,523
その他資産	618,602	872,035
繰延税金資産	258,966	260,656
貸倒引当金	△5,903	△6,110
資産の部合計	8,981,974	9,195,931
<b>負債の部</b>		
保険契約準備金	7,313,315	7,328,043
支払準備金	1,009,329	1,093,091
責任準備金等	6,303,985	6,234,952
社債	128,000	128,000
その他負債	305,559	532,025
退職給付引当金	104,793	107,856
役員退職慰労引当金	141	152
賞与引当金	22,624	6,637
特別法上の準備金	27,520	27,689
価格変動準備金	27,520	27,689
繰延税金負債	572	1,025
負債の部合計	7,902,527	8,131,431
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,045	100,045
資本剰余金	438,555	438,563
利益剰余金	298,339	277,177
自己株式	△572	△652
株主資本合計	836,367	815,134
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	268,976	268,682
繰延ヘッジ損益	3,543	4,449
為替換算調整勘定	△34,583	△31,553
その他の包括利益累計額合計	237,936	241,578
新株予約権	2,349	1,910
少数株主持分	2,793	5,875
純資産の部合計	1,079,446	1,064,500
負債及び純資産の部合計	8,981,974	9,195,931

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
経常収益	663,446	732,787
保険引受収益	619,473	692,933
(うち正味収入保険料)	504,951	508,285
(うち収入積立保険料)	39,147	38,384
(うち積立保険料等運用益)	15,175	14,595
(うち生命保険料)	48,085	57,598
(うち支払備金戻入額)	11,001	—
(うち責任準備金等戻入額)	—	73,218
資産運用収益	41,471	37,093
(うち利息及び配当金収入)	43,965	46,222
(うち金銭の信託運用益)	368	292
(うち売買目的有価証券運用益)	31	10
(うち有価証券売却益)	2,684	4,678
(うち積立保険料等運用益振替)	△15,175	△14,595
その他経常収益	2,501	2,761
経常費用	640,080	721,056
保険引受費用	518,649	601,231
(うち正味支払保険金)	291,713	326,439
(うち損害調査費)	33,027	33,206
(うち諸手数料及び集金費)	90,321	93,714
(うち満期返戻金)	69,500	58,756
(うち生命保険金等)	14,166	14,807
(うち支払備金繰入額)	—	72,887
(うち責任準備金等繰入額)	16,475	—
資産運用費用	12,495	11,447
(うち金銭の信託運用損)	498	164
(うち有価証券売却損)	1,348	1,044
(うち有価証券評価損)	4,923	6,066
営業費及び一般管理費	105,544	105,517
その他経常費用	3,390	2,859
(うち支払利息)	1,793	1,903
経常利益	23,365	11,731

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
特別利益	1,989	7,344
固定資産処分益	53	78
負ののれん発生益	149	—
段階取得に係る差益	—	6,298
その他特別利益	1,785	967
特別損失	3,471	2,353
固定資産処分損	131	1,282
減損損失	36	161
特別法上の準備金繰入額	2,363	168
価格変動準備金繰入額	2,363	168
その他特別損失	939	739
税金等調整前四半期純利益	21,883	16,723
法人税等	8,528	4,932
少数株主損益調整前四半期純利益	13,355	11,790
少数株主損失(△)	△67	△256
四半期純利益	13,422	12,047

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	13,355	11,790
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△141,476	132
繰延ヘッジ損益	4,117	906
為替換算調整勘定	△79	2,178
持分法適用会社に対する持分相当額	△148	395
その他の包括利益合計	△137,587	3,613
四半期包括利益	△124,232	15,403
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△124,151	15,651
少数株主に係る四半期包括利益	△81	△247

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 当四半期の損益の状況(連結)

(単位:百万円)

区 分		前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	比較増減	増減率
		(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)		
経 常	保 険 引 受 収 益	619,473	692,933	73,459	11.9%
	(うち正味収入保険料)	(504,951)	(508,285)	(3,334)	(0.7)
	(うち収入積立保険料)	(39,147)	(38,384)	(△762)	(△1.9)
	(うち生命保険料)	(48,085)	(57,598)	(9,512)	(19.8)
	保 険 引 受 費 用	518,649	601,231	82,582	15.9
	(うち正味支払保険金)	(291,713)	(326,439)	(34,725)	(11.9)
	(うち損害調査費)	(33,027)	(33,206)	(178)	(0.5)
	(うち諸手数料及び集金費)	(90,321)	(93,714)	(3,393)	(3.8)
	(うち満期返戻金)	(69,500)	(58,756)	(△10,744)	(△15.5)
	(うち生命保険金等)	(14,166)	(14,807)	(641)	(4.5)
損	資 産 運 用 収 益	41,471	37,093	△4,378	△10.6
	(うち利息及び配当金収入)	(43,965)	(46,222)	(2,256)	(5.1)
	(うち有価証券売却益)	(2,684)	(4,678)	(1,994)	(74.3)
	資 産 運 用 費 用	12,495	11,447	△1,048	△8.4
	(うち有価証券売却損)	(1,348)	(1,044)	(△304)	(△22.6)
	(うち有価証券評価損)	(4,923)	(6,066)	(1,142)	(23.2)
益	営業費及び一般管理費	105,544	105,517	△27	△0.0
	そ の 他 経 常 損 益	△889	△98	791	—
	経 常 利 益	23,365	11,731	△11,634	△49.8
特 別 損 益	特 別 利 益	1,989	7,344	5,355	269.2
	特 別 損 失	3,471	2,353	△1,118	△32.2
	特 別 損 益	△1,482	4,991	6,474	—
税金等調整前四半期純利益		21,883	16,723	△5,160	△23.6
法 人 税 等		8,528	4,932	△3,595	△42.2
少数株主損益調整前四半期純利益		13,355	11,790	△1,564	△11.7
少 数 株 主 損 失 ( △ )		△67	△256	△188	—
四 半 期 純 利 益		13,422	12,047	△1,375	△10.2

## (2) 種目別保険料・保険金(連結)

元受正味保険料(含む収入積立保険料)

区 分	前第1四半期連結累計期間 〔自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日〕			当第1四半期連結累計期間 〔自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	89,069	15.2	—	89,935	15.1	1.0
海上	14,890	2.5	—	15,764	2.6	5.9
傷害	77,847	13.3	—	80,446	13.5	3.3
自動車	252,769	43.1	—	254,883	42.8	0.8
自動車損害賠償責任	66,838	11.4	—	70,065	11.8	4.8
その他	85,564	14.6	—	85,044	14.3	△0.6
合計	586,981	100.0	—	596,139	100.0	1.6
(うち収入積立保険料)	(39,147)	(6.7)	—	(38,384)	(6.4)	(△1.9)

(注) 諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

正味収入保険料

区 分	前第1四半期連結累計期間 〔自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日〕			当第1四半期連結累計期間 〔自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	56,708	11.2	—	58,710	11.6	3.5
海上	11,471	2.3	—	12,010	2.4	4.7
傷害	50,897	10.1	—	52,061	10.2	2.3
自動車	251,954	49.9	—	255,149	50.2	1.3
自動車損害賠償責任	56,675	11.2	—	54,221	10.7	△4.3
その他	77,244	15.3	—	76,131	15.0	△1.4
合計	504,951	100.0	—	508,285	100.0	0.7

(注) 諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

正味支払保険金

区 分	前第1四半期連結累計期間 〔自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日〕			当第1四半期連結累計期間 〔自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	24,212	8.3	—	59,013	18.1	143.7
海上	6,305	2.2	—	7,694	2.4	22.0
傷害	24,721	8.5	—	24,978	7.7	1.0
自動車	147,739	50.6	—	147,602	45.2	△0.1
自動車損害賠償責任	56,715	19.4	—	56,145	17.2	△1.0
その他	32,020	11.0	—	31,003	9.5	△3.2
合計	291,713	100.0	—	326,439	100.0	11.9

(注) 諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

## (3) 生命保険関係(連結)

## 生命保険料

区 分	前第1四半期連結累計期間 〔自平成22年4月1日〕 〔至平成22年6月30日〕		当第1四半期連結累計期間 〔自平成23年4月1日〕 〔至平成23年6月30日〕	
	金 額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	金 額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)
生 命 保 険 料	48,085	—	57,598	19.8

(注)諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

## 保有契約高

区 分	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)	
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	対前年度末 増減(△)率(%)
個 人 保 険	16,706,412	17,024,723	1.9
個 人 年 金 保 険	279,100	281,274	0.8
団 体 保 険	3,064,572	3,038,762	△0.8
団 体 年 金 保 険	—	—	—

(注)1. 諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

2. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものであります。

## 新契約高

区 分	前第1四半期連結累計期間 〔自平成22年4月1日〕 〔至平成22年6月30日〕			当第1四半期連結累計期間 〔自平成23年4月1日〕 〔至平成23年6月30日〕		
	新契約+転換 による純増加 (百万円)	新契約 (百万円)	転換による 純増加 (百万円)	新契約+転換 による純増加 (百万円)	新契約 (百万円)	転換による 純増加 (百万円)
個 人 保 険	693,607	693,607	—	706,329	706,329	—
個 人 年 金 保 険	3,138	3,138	—	4,371	4,371	—
団 体 保 険	11,344	11,344	—	10,256	10,256	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—

(注)1. 諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資であります。

## 新契約年換算保険料(個人保険・個人年金保険)

区 分	前第1四半期連結累計期間 〔自平成22年4月1日〕 〔至平成22年6月30日〕		当第1四半期連結累計期間 〔自平成23年4月1日〕 〔至平成23年6月30日〕	
	金 額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	金 額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)
新契約年換算保険料	7,815	—	8,578	9.8

(注)諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

## (4) 有価証券関係(連結)

## 1. 満期保有目的の債券

種 類	前連結会計年度 (平成23年3月31日)			当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)		
	連結貸借 対照表計上額 (百万円)	時 価 (百万円)	差 額 (百万円)	四半期連結貸借 対照表計上額 (百万円)	時 価 (百万円)	差 額 (百万円)
公 社 債	1,133,053	1,162,872	29,819	1,129,929	1,180,442	50,513
外 国 証 券	49,563	50,083	520	53,798	54,235	437
合 計	1,182,616	1,212,955	30,339	1,183,727	1,234,678	50,950

## 2. 責任準備金対応債券

種 類	前連結会計年度 (平成23年3月31日)			当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)		
	連結貸借 対照表計上額 (百万円)	時 価 (百万円)	差 額 (百万円)	四半期連結貸借 対照表計上額 (百万円)	時 価 (百万円)	差 額 (百万円)
公 社 債	16,887	17,045	158	—	—	—
合 計	16,887	17,045	158	—	—	—

## 3. その他有価証券

種 類	前連結会計年度 (平成23年3月31日)			当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)		
	取得原価 (百万円)	連結貸借 対照表計上額 (百万円)	差 額 (百万円)	取得原価 (百万円)	四半期連結貸借 対照表計上額 (百万円)	差 額 (百万円)
公 社 債	2,384,876	2,427,323	42,447	2,346,068	2,403,703	57,634
株 式	1,101,855	1,524,213	422,358	1,096,240	1,503,314	407,073
外 国 証 券	1,089,936	1,046,672	△43,263	1,138,495	1,089,968	△48,526
そ の 他	80,774	83,230	2,456	91,272	93,757	2,485
合 計	4,657,441	5,081,440	423,998	4,672,076	5,090,743	418,666

(注)

前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<p>1. 時価を把握することが極めて困難と認められるその他有価証券は、上表に含まれておりません。</p> <p>2. 連結貸借対照表において現金及び預貯金として処理している譲渡性預金ならびに買入金銭債権として処理している貸付債権信託受益権等を「その他」に含めて記載しております。</p> <p>3. 当連結会計年度において、その他有価証券(時価を把握することが極めて困難と認められるものを除く。)について20,124百万円(うち、株式19,731百万円、外国証券393百万円)減損処理を行っております。 なお、当社および国内連結子会社は、有価証券の減損にあたっては、原則として、期末日の時価が取得原価に比べて30%以上下落したものを対象としております。</p>	<p>1. 同左</p> <p>2. 四半期連結貸借対照表において現金及び預貯金として処理している譲渡性預金ならびに買入金銭債権として処理している貸付債権信託受益権等を「その他」に含めて記載しております。</p> <p>3. 当第1四半期連結累計期間において、その他有価証券(時価を把握することが極めて困難と認められるものを除く。)について6,093百万円(うち、公社債210百万円、株式5,853百万円、外国証券0百万円、その他28百万円)減損処理を行っております。この中には、四半期連結損益計算書においてその他運用費用として処理している貸付債権信託受益権に係る評価損28百万円を含めております。 なお、当社および国内連結子会社は、有価証券の減損にあたっては、原則として、四半期決算日の時価が取得原価に比べて30%以上下落したものを対象としております。</p>

## (5) デリバティブ取引関係 (連結)

対象物の種類	取引の種類	前連結会計年度 (平成23年3月31日)			当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)		
		契約額等 (百万円)	時 価 (百万円)	評価損益 (百万円)	契約額等 (百万円)	時 価 (百万円)	評価損益 (百万円)
通貨	為替予約取引						
	売 建	46,994	△1,337	△1,337	40,206	217	217
	買 建	10,181	116	116	9,331	△106	△106
	通貨オプション取引						
	売 建	5,911 ( 6)	△7	△1	— ( —)	—	—
	買 建	5,300 ( 6)	—	△6	— ( —)	—	—
株式	株価指数先物取引						
	売 建	6,546	△773	△773	5,159	△242	△242
債券	債券先物取引						
	売 建	—	—	—	837	1	1
	買 建	1,730	△2	△2	—	—	—
その他	クレジットデリバティブ取引						
	売 建	9,000	17	17	9,000	39	39
	買 建	1,000	△1	△1	1,000	△0	△0
	天候デリバティブ取引						
	売 建	597 ( 21)	△9	12	812 ( 29)	△27	1
	地震デリバティブ取引						
売 建	3,560 ( 103)	△0	103	4,070 ( 140)	△22	118	
	買 建	3,195 ( 314)	77	△236	3,375 ( 359)	119	△239
合 計		—	△1,921	△2,110	—	△21	△211

(注)1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引については、開示の対象から除いております。

2. 「契約額等」欄の( ) 書きは、オプション料の金額であります。